

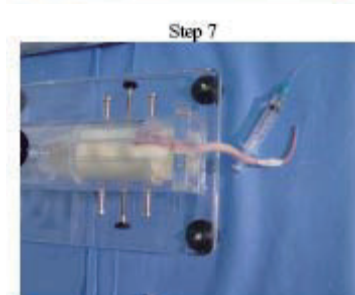
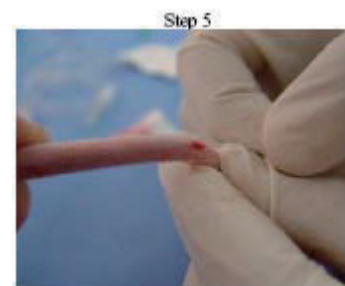
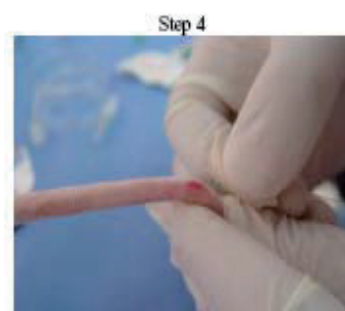
MTV-1 Tail Vein 短期留置方法

必要器具

1. 短期尾静脈カテーテル
2. メディカルテープ 1cm
3. シアノアクリレート接着剤
4. 固定器
5. 舌圧子
6. 生理食塩水またはフラッシュ用溶液

留置方法

1. 固定器の中に動物を固定する
2. 舌圧子に尻尾をテープで固定する
3. 各施設の手順書に従い、尻尾を温める
4. カテーテルの袋を開ける
5. カテーテルに 0.9% の生理食塩水または希望の溶液を入れる。に針もとにシリンジをつけ、ゆっくり注入する。28G のカテーテルのため、強く押すとゆっくり注入されます。
6. 尻尾の下半分のところの静脈に、23G の注射針の斜面がある部分をあてる。注射針の斜面がある部分のみを静脈にあてることで、静脈の外傷を最小限にします。カテーテルを入れるために、注射針は単にほんの小さな傷や穴を静脈につけるだけに使用します。血が確認できたら、注射針であけた穴にゆっくりカテーテルを入れていきます。
7. カテーテルが静脈内に入ったら、カテーテルが簡単に入っていくようになります。
8. 尾静脈に 2cm ほどカテーテルを入れてください
9. すぐにカテーテルに圧を与えて、針もとを抜いてください。
10. ここで、カテーテルにシアノアクリレート接着剤を一滴落とし、テープで止めることで、固定でき、バックフローを防ぎます。
11. 希望の薬物を投与してください。
12. 0.9% の塩化ナトリウムか任意の溶液で、カテーテルと尾静脈をフラッシュしてください。
13. 投与とフラッシュが終わったら、尻尾からカテーテルを抜き、圧着して出血を止めてください。
14. 動物をケージに戻します。



バイオリサーチセンター株式会社 www.brck.co.jp sales@brck.co.jp

本	社：〒461-0001 名古屋市東区泉二丁目 28-24 (東和高岳ビル4F)	TEL (052) 932-6421	FAX (052) 932-6755
東	京：〒101-0032 東京都千代田区岩本町一丁目 7-1 (瀬木ビル2F)	TEL (03) 3861-7021	FAX (03) 3861-7022
大	阪：〒532-0011 大阪市淀川区西中島六丁目 8-8 (花原第8ビル)	TEL (06) 6305-2130	FAX (06) 6305-2132
福	岡：〒813-6591 福岡市東区多の津一丁目 14-1 (FRCビル6F)	TEL (092) 626-7211	FAX (092) 626-7315
仙	台：〒983-0023 仙台市宮城野区福田町3-6-18 (あさのコーポ104)	TEL (022) 786-1411	FAX (022) 786-1412